

なかつ市議会だより

令和7年
6月議会



学校ホームページ
はこちら→

表紙作成:大分県立中津南高等学校

大分県立中津南高等学校と意見交換会を行いました!



広報広聴委員会は、令和7年6月4日(水)中津南高等学校生徒会役員と意見交換会を行いました。意見交換会では、子育て支援や健康への取組み、駅周辺の自主学習の場などについて、意見や質問をいただきました。それに対して委員より、現在の市の取組み状況や今後の計画等について説明を行い、活発な意見交換が行われました。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。
<https://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより



発行/大分県中津市議会
発行年月日/令和7(2025)年8月1日

6月議会 一般質問

- ◆令和7年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



おお つか まさ とし
大塚 正俊
(市民の会)



- ちょっと待った“新学校給食調理場建設”
- ・ 安全な強化磁器食器の使用を
- 中津市の財政は大丈夫か
- 蛍光灯の2027年問題への対応

問 *PEN樹脂食器ではなく、これまで使用してきた安全・安心な「強化磁器食器」を使用すべきでは。

答 事業者提案の食器の安全性、耐久性、使い勝手、重量、コスト等を総合的にみて判断します。

問 今後10年間に想定される新学校給食調理場整備や新清掃工場、消防本署・分署の建設、小中学校校舎の新築・改造、学校体育館のエアコン設置、学校給食無償化事業などを踏まえた2035年度までの財政推計を議会や市民に提示し、市長から「中津市の財政は大丈夫」と明言すべきでは。

答 今後も多様化する地域課題や市民ニーズに対応していくため、公共施設管理プランや行政サービス高度化プランに沿った施設管理や行財政改革に着実に取り組み、持続可能な財政運営を行います。

問 蛍光灯が2027年末で製造禁止となるため、LED照明への買替に対する補助金を創設すべきでは。

答 国や県等の動向も注視しながら、脱炭素社会の実現に向けた施策を展開する中で調査研究します。



ち き ら たか ゆき
千木良 孝之
(市民の会)



- 熱中症対策について
- ・ 室内外スポーツの熱中症対策
- 子ども達を守る安全対策について

問 毎年猛暑が続き、子どもたちの部活動は大変厳しい環境の中で行われています。室内での部活動は、本来はエアコン設置が望ましいですが、今回冷風機の設置で対応すると聞いています。エアコン設置こそが喫緊の課題では。

答 空調設備整備とセットの断熱性確保について、国は柔軟に対応してくれるようであり、臨時特例交付金や光熱費の普通交付税措置などの財政支援が講じられます。今後財政当局と協議しながら優先的かつ計画的に整備していきたいと考えます。

問 他市では、大人の目線だけでなく、子どもの目線でのヒヤリハットを集約してプラスしたマップにしてスマホ化にして安全対策を行っています。子どもの目線でのヒヤリハット調査をし「通学路ヒヤリハット体験マップ」を作成しては。

答 現在、各学校で作成している「通学路安全マップ」を活用できないかを検討する際の先進事例として考えてみたいと思います。



つね が しん た ろ う
恒賀 慎太郎
(前 進)



- 公的施設の防犯体制は
- 歩きたくなる町中歩道に
- 中央町一丁目の大雨対策は
- 下郷斜面崩落予防対策は

問 ダイハツ九州アリーナや公民館の駐車場、駐輪場の死角となるエリアに防犯カメラ設置を。

答 施設管理人により防犯対策を実施しますが、カメラ設置により犯罪の抑止効果、トラブルの証拠保全となりますので、状況に応じ設置を考えます。

問 駅北幹線道の歩道が、経年劣化により車道まで舗装材が散乱している。整備の考えは。

答 定期的に清掃を実施しておりますが、令和7年度より計画的に舗装の補修工事を進めます。

問 中央町一丁目の大雨対策の進捗状況は。

答 令和4年度より基本設計を行い、事業着手しています。進捗状況につきましては、今年度は九州電力南側の延長47mの工事を発注しています。

問 耶馬溪町金吉地区の斜面崩落予防対策の現状は。

答 被災以降、県において全体の詳細な状況把握並びに必要な対策方法等の検討を目的として危険箇所の調査と経過観測の他、調査ボーリングによる地質の調査や地滑りの状況観測を継続しています。



さ が ら たか の り
相良 卓紀
(清流会)



- 今後の農業について
- 今後の企業誘致について
- 観光地などの公共駐車場整備について
- 消防署の建替えについて

問 高齢化により今後農業の担い手がなくなることが心配されるが、農業公社やまくにの事業範囲を市内全域に拡充していく考えは。

答 農業公社やまくににおいては、地域の担い手と連携を図り、農地中間管理事業や地域農業経営サポート機構などと共に必要に応じて支援を行います。

問 三光白木・諫山地区に計画している工場団地計画の進捗状況と今後の見通しは。

答 令和6年度は地質や水質・水量調査をし、今年度は地権者説明会などを行います。8年度以降、各種行政手続を経て造成工事をする計画です。

問 深耶馬の公共駐車場の駐車枠の見直しの考えは。

答 深耶馬溪公共駐車場は、土地の所有は中津市ですが、整備・管理は大分県が行っており、駐車場の白線枠の見直しについては県と協議中です。

問 消防本署・耶馬溪分署の建替えの考えは。

答 消防本署・耶馬溪分署は市民生活に重要な施設であることから、適切な時期に整備を進めます。

語句の説明

*PEN樹脂食器とは、PEN(ポリエチレンナフタレート)を主成分とした合成樹脂製の食器のこと。



木佐貫 佳子
(市民の会)



- 誰もが参加できる防災の取組み
- 誰でも参加したくなる観光の取組み
- みんなが安心できる学校環境

問 「やははく」のプログラムの計画を作る段階で、障がい者、高齢者などの当事者を入れることについての考えは。

答 各プログラムは提供する事業者が自ら企画しています。企画する際に当事者の方々からの意見をいただくような機会を設けたり、当事者の方々などを含めた団体や事業者などがプログラムを企画・提供していただいたりすることも可能ですので、ぜひご相談をいただきたいと思います。

問 不登校状況にある児童生徒に対して、これまでとってきた対応の成果と課題は。

答 成果は、登校支援員の配置を令和6年度は2校から5校に増員したことにより環境整備が整い、令和6年度は5校で59人の生徒が登校支援ルームを利用することで、不登校を長期化せず済んだことなどがあげられます。課題は、これだけの取組みをしていますが、増加傾向に歯止めがかかったとは言えない状況にあることです。



相良 亜寿香
(ほんき)



- 「青パト」の活動について
- 観光案内の整備について
- 若手市職員の定着支援について
- ・ 過去3年間の20代市職員の離職率と人数。支援について

問 過去3年間の20代市職員の離職率と離職人数は。

答 令和4年度離職率3.2%で5人。令和5年度4.9%で8人。令和6年度1.2%で2人。

問 定着させる為のフォローアップ体制について

答 入庁後、心理士による面談、新採用職員研修、ハラズメント研修や接遇研修の他、専門的な研修も実施し、スキルアップの手助けを行っています。また、市長とのランチミーティングでコミュニケーションの場を創出することでモチベーションアップを図っています。本年度、人材確保・育成・職場環境の整備などの指針となる「人事戦略プラン」の策定を予定しています。若手の意見を取り入れ、働きやすい職場環境の整備を図ってまいります。採用選考段階での情報についてもホームページでインタビューを掲載したり、魅力や、やりがいのPRを通年で掲載し、優秀な人材確保に向け、民間の転職サイトの活用など新たな情報提供の手段についても検討を行っています。



奥村 一義
(前 進)



- 中津逸品もんとふるさと納税
- 中津市への移住者増加施策
- 自主防災組織防災訓練

問 ふるさと納税の目標額4億円を達成させるための方策は。

答 ふるさと納税を専門に行う企業に業務を委託しました。同社と連携して返礼品の開拓とブラッシュアップ、広報などに取り組んでいきます。

問 Uターン者は中津市をよく知っている。Uターン者を増やすことが移住者増になるのではないかと。

答 令和7年度から市内出身の若者の定着・就業促進を目的とした「おかえりなさい奨学金返還支援補助金」を新たに創設しました。中津市民の暮らし満足(Well-Being)を向上させることで、人を惹きつける魅力を高めてまいります。

問 一人暮らしのお年寄りや体の不自由な方の避難訓練はどのように実施すればよいか。

答 地域の方々を対象者の存在を把握しコミュニケーションを取り、防災訓練に参加しやすい関係づくりをすることが重要です。自治会に対してその旨周知を図ってまいります。



川内 八千代
(日本共産党)



- 不当な圧力から市民と職員を守る市長の姿勢
- 学校給食は全員無料に
- 元市職員の使い込みによる市民の被害と解決は

問 市発注の公共工事を受注した業者を脅迫し、150万円を振り込ませた人物は自治委員等公的役職に就いていた。逮捕後はどう対応したか。

答 自治委員、人権啓発審議会委員は解嘱。民生児童委員は辞任。三保小学校運営協議会委員は解任、日本赤十字社大分県支部評議員と中津市青少年健全育成市民会議構成員と三保交流センター運営審議会委員は失職。中津市社協評議員は6月24日退任。

問 この人物に市職員が挨拶に行き、市の工事の受注業者に「挨拶に行つて」と言う中津市で良いのか。

答 挨拶には何十年も前から行っていました。今後は一切挨拶には行きません。

問 学校給食無償化は、県内と近隣自治体の現状は、中津市で全員無償とした場合、新たに必要な額は。子育てしやすいまちにするなら早く全員無償に。

答 無償化は8市3町1村となっています。当市で全員無償とするには、既に支出している約2億4千2百万円に加え、約1億8千百万円が必要となります。



みえの たまえ
三重野 玉江
(清流会)



- プレコンセプションケアについて
・ 具体的な計画や予算措置は
- ふるさと納税の今後の展望は
・ 現在までの実績と課題

問 プレコンセプションケアとは、将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこととされていますが、具体的な計画や市独自で取り組んでいることなどがありますか。

答 現在実施している20代30代健診や各種がん検診、子宮頸がん予防接種や風しんの抗体検査及び予防接種の費用助成など、各種事業を単体で周知するのではなく、若い世代向けの健康づくりが一目でわかるようパッケージ化することを考えています。

問 国の基準では、寄附金の「募集に要する費用」は寄附金の合計額の5割以下としなければならないと定められていますが、中津市の「募集に要する費用」の寄附金受領額に占める割合は。

答 総務省に報告している令和5年10月から令和6年9月までの実績は、寄附金額1億9,624万6千円に対して、募集に要する費用は9,592万9,330円で割合は48.88%となっております。



ふちの まき
渚野 真己
(前 進)



- ICT・DXを活用した学校教育の推進
- 所有者不明土地の現状と対策

問 ICTやDXをどのように教育に取り入れ、どのような教育を目指していくのか、ICT・DXを活用した教育の中長期的なビジョンをお聞かせください。

答 市ではこれまで、国や県の動向を注視するとともに、iPadの利活用支援を委託しているアドバイザーより助言をいただきながら教育DXを進めてまいりました。誰一人取り残すことのない学びの実現という大きな目標に向けて、今後も教育DXを進めていきたいと考えています。

問 所有者不明土地において中長期的な対策の方向性や、今後の取組みについて、市のお考えをお聞かせください。

答 人口減少や高齢化の進展などを背景に土地の利用ニーズが低下する中、土地所有者の負担感が増し、適切な登記を行わず放置されることが増えています。令和8年から開始が予定されている新たな制度の施行などを見据え、相続登記に係る様々な制度の周知を継続して取り組んでまいります。



おずみ りこ
小住 利子
(公明党)



- 高齢者が安心して元気に過ごすための取組みについて

問 独居の高齢者の見守りとして、安否センサーなどのセンサーシステムの導入についてお尋ねします。

答 センサーシステムの導入についても、市民の皆様のニーズを勘案しながら導入を考えていく必要があると思います。固定電話を持たない世帯への対応に加え、安否確認を図るためのその他のツールに関しましても先進事例の研究を行ってまいります。

問 高齢化が進む中での中津市の今後の取組みは。

答 中津市では、令和4年度より高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業による高齢者の*フレイル対策を行っています。令和7年度については医療専門職を増員し、高齢者宅へ訪問する*アウトリーチ支援を行い、早期に介護予防事業につなげる取組みを行っています。また、通いの場から*短期集中型サービスCにつなげる取組みも進めています。



おおうち なおき
大内 直樹
(清流会)



- 学校における成長曲線を活用した健康診断
- 市営住宅の適切な管理体制の構築について

問 今後、*成長曲線活用マニュアルの積極的な活用、全県下統一の規格でやっていくことについて、どのように考えているか伺います。

答 引き続き、成長曲線を活用して子どもたちの発育を適切に評価し、必要な対応を取ります。

問 不人気住戸の多用途化を検討していく必要があると考えますが今後の方針や方向性については。

答 後は入居要件の見直しについて、住宅管理センターとも状況把握を行うとともに、空き住戸の減少になるよう、調査・研究を進めるように考えています。

問 市として管理人の負担軽減、なり手不足の課題についてどのようにお考えですか。

答 担う業務負担が大きく、内容によっては管理人では判断が難しいケースがあることは承知しています。住宅管理センターに管理人から、交代の希望や困りの相談などを受けた場合は、可能な範囲で協力や支援を行っています。

語句の説明

*フレイルとは、加齢とともに、体や心のはたつき、社会的なつながりが弱くなった状態のこと。

*アウトリーチ支援とは、保健・医療・福祉サービスの支援が行き届いていない人に対し、専門職が訪問等により必要な情報や支援を提供すること。

*短期集中型サービスCとは、3か月間、運動・栄養・口腔の改善プログラムに取り組み、フレイルの改善を目指すサービスのこと。

*成長曲線とは、年齢を横軸、身長や体重などの身体的発達の数値を縦軸にとり、個人の発育の様子を表したグラフのこと。



まつば たみお
松葉 民雄
(公明党)



- 位置指定道路について
- **ひきこもり対策について**
- 共有地対策について
- 野良猫対策について
- マイナンバーカードについて

問 中津市におけるひきこもりの現状において、人数の把握ができていますか伺います。

答 ひきこもり状態の方の人数を正確に把握することは困難ですが、22年度に内閣府が公表した「こども・若者の意識と生活に関する調査」では、15歳から64歳までの生産年齢人口のうち、ひきこもり状態にある人を約146万人と推計しています。これを令和7年4月30日時点の中津市の人口比であてはめると、932人となります。

問 ひきこもり状態にある方の家族への支援の必要性、特に家族が孤立しないための取組みとしてひきこもり状態にある方の家族を支えるための家族会の必要性について、検討されていますか。

答 ひきこもり支援事業の一つとして、家族交流会を開いています。令和6年度は、2回実施しました。こうした集いの場を提供することで、同じ悩みを持つ家族同士が交流し、ひいては家族会の結成などにつながることを期待しています。



ほんだ てつや
本田 哲也
(清流会)



- 民生委員の確保に向けて
- ・ 活動費の増額
- ・ 一般公募等の検討
- **遊休不動産の利活用等**
- あだち眼科がある交差点改良

問 民生委員のなり手不足の要因に負担に対する活動費の少なさが指摘されているが増額の検討は。

答 国へ処遇改善の要望を行うとともに、物価高騰による活動への影響や他市町村の支援状況を注視してまいります。

問 福祉団体等への依頼や一般公募の検討は。

答 地域へは、地域で活動する団体等からも幅広く意見を聴いていただくようお示ししています。

問 売却予定の雇用促進住宅のこれまでの経過は。

答 老朽化と入居者減、さらに改修費に約3億円が見込まれ令和3年4月に用途廃止しました。

問 売却にあたり金額等の詳細の掲載が必要では。

答 利活用困難な遊休不動産の流通促進に係る協定を締結した㈱KLCの助言を参考に、参考価格等の価格の掲載を考えています。

問 廃校舎や給食センター等の利活用を迅速に。

答 地域の意向を踏まえ、全国の廃校活用事例を参考に利活用について勉強したいと考えます。



きのした むねのぶ
木ノ下 素信
(清流会)



- **今津校区のまちづくり**

問 今津校区での地域活性化モデルでの成果は。

答 今津校区の地域活性化モデル事業は、住民組織の設立と交流事業の活発化を通じて、地域内のつながりや世代間交流を促進し、コミュニティ形成に一定の成果があったと考えます。

問 移動支援を始めとした生活支援などの問題を、住民と行政が共に地域を考え行動できる地域主体のまちづくりを目指す地域コミュニティ組織設立のモデル地域には。

答 中津市は移動支援など生活課題解決のため、既存組織の成功事例を基盤に、住民と行政が連携・協働する地域主体のまちづくりを推進し、新たな支援策で地域活動を強化していきます。



あらかき ひろこ
荒木 ひろ子
(日本共産党)



- 不当な圧力から市民と市職員を守る中津市へ
- ・ 市長の姿勢、決意、今後の対策
- 自転車の安全な通行
- 人権・同和対策課名の改名

問 中津市発注の公共工事からみ公判中の被告の初公判で「被告から苦情を受けた中津市が市営住宅建設の受注業者に工事の中止を指示した」とあったが、市の内部調査で、これは事実ですか。市職員が何十年にもわたって、被告の所に挨拶訪問を続けて来たことが、今回の事件に大きく影響しています。前田副市長は、今後は一切行かないと言いましたが、市長自身の言葉で、市民と全職員に伝えるのが市長の責任です。

答 市営住宅建設に関する件につきましては、現在、裁判所において公判手続きが継続中の案件でありますので、答弁は控えさせていただきます。

市長としましては、不当要求防止のため、「中津市における不当要求等の防止に関する協定」を締結した関係機関と連携し、取り組んでまいります。また、行政に対する不当な圧力に対しましても、毅然とした対応をするとともに、綱紀粛正、服務規律の保持を徹底いたします。

令和6年度 政務活動費 収支報告

政務活動費は、「中津市議会政務活動費の交付に関する条例」並びに「中津市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則」の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派又は議員に対して1人あたり年額24万円を交付しています。

単位(円)

会派名	実績額											交付額	返還額
	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	合計		
前進(6人)	424,672	658,330	67,065					64,460		21,934	1,236,461	1,440,000	203,539
清流会(5人)	264,994	452,123	411,818								1,128,935	1,200,000	71,065
市民の会(4人)	477,780		233,790						59,445		771,015	960,000	188,985
日本共産党(3人)		7,300	355,080		103,100						465,480	720,000	254,520
ほんき(3人)	325,240	7,960	105,573								438,773	720,000	281,227
公明党(2人)	227,959	38,020									265,979	480,000	214,021
豊の風(1人)		4,400	107,416						127,550		239,366	240,000	634

【前進】林秀明・角祥臣・恒賀 慎太郎・古江 信一・奥村一義・淵野 真己

【調査研究費】

令和6年5月15日～17日

三重県桑名市 桑名市コラボ・ラボ桑名による公民連携

三重県桑名市 桑名福祉ヴィレッジについて

岐阜県大垣市 多文化共生に向けた取り組みについて

【研修費】

令和6年10月3日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

令和6年10月8日～10日

東京都千代田区 参議院本会議傍聴他

岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

令和7年1月16日～17日

東京都新宿区 ライドシェアの基礎と課題

【広報費】

議会報告会会場費、議会報告書印刷代

【資料購入費】

議会報告書印刷代NAVIPlus・自治体議会活動総覧

【事務所費】

事務用品購入

【ほんき】中西 伸之・藤野 英司・相良 亜寿香

【調査研究費】

令和6年10月8日～10日

千葉県館山市 ジビエを活用した食のまちづくりについて

岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

【研修費】

令和6年10月3日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

【広報費】

議会報告書印刷代、折込代

【市民の会】大塚 正俊・木佐貫 佳子・千木良 孝之・須賀 要子(8月末まで)

【調査研究費】

令和6年7月9日～11日

北海道東神楽町 人口維持に向けた取り組みについて他

北海道東川町 移住定住推進施策について他

北海道札幌市 貸し出さない図書館「札幌市図書・情報館」について

【広報費】

議会報告書印刷代、郵送代

【事務所費】

事務用品購入

【公明党】松葉 民雄・小住 利子

【調査研究費】

令和6年7月17日～19日

新潟県見附市 スマートウエルネスみつけ

新潟県燕市 「つばめ若者会議」の活動とその支援の取り組みについて

新潟県長岡市 子育ての駅について

令和6年11月5日

福岡県春日市 職員体制について他

【広報費】

令和6年9月2日

オンライン財政セミナー

令和6年10月3日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

【清流会】木ノ下 素信・相良 卓紀・本田 哲也・三重野 玉江・大内 直樹

【調査研究費】

令和6年7月3日～5日

大阪府河内長野市 南花台モビリティ「クルクル」について

兵庫県宝塚市 高齢者の健康・生きがい就業について

大阪府大阪市 要望等記録制度について

【研修費】

令和6年7月8日～9日

東京都墨田区 さわか福社財団全国交流フォーラム

令和6年10月8日～10日

岩手県盛岡市 第19回全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡

令和7年2月7日～8日

神奈川県茅ヶ崎市 ローカル・マニフェスト推進連盟湘南勉強会in茅ヶ崎

【広報費】

議会報告書印刷代、折込代

【日本共産党】荒木ひろ子・川内 八千代・三上 英範

【研修費】

令和6年10月3日

大分県大分市 大分県市議会議長会議員研修会

【広報費】

議会報告会会場費、議会報告書印刷代、折込代

【要請・陳情活動費】

令和6年7月17日～18日

衆議院第二議員会館 厚生労働省等への要望書提出

【豊の風】山影 智一

【研修費】

令和6年4月15日

大分県大分市 第11回公開セミナー

【広報費】

議会報告書郵送代

【事務所費】

事務用品購入

6月議会で決まった内容

令和7年6月議会は、6月2日から6月26日までの25日間にわたり開催されました。審議の結果、予算関係議案2件、条例関係議案6件、その他の議案1件、合計9件を可決、人事案件8件を同意及び異議ない旨答申し、報告2件を承認しました。また、請願1件を採択し、意見書4件を原案通り可決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

- ◆令和7年度中津市一般会計補正予算(第1号)
- ◆令和7年度中津市下水道事業会計補正予算(第1号)

条例

- ◆中津市八面山平和公園の設置及び管理に関する条例の制定について
- ◆各種委員会の委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正について
- ◆中津市税条例の一部改正について
- ◆中津市都市計画税条例の一部改正について
- ◆中津市税特別措置条例の一部改正について
- ◆中津市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例の一部改正について

人事

◆中津市監査委員の選任について

おか まさかず
岡 雅一 氏 (69歳) (大字中殿)

◆中津市公平委員会委員の選任について

わち たかひろ
和知 孝裕 氏 (65歳) (沖代町)

◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任について

えんにゆう わこ
圓入 和子 氏 (66歳) (三光諫山)

ためすえ なつみ
為末 奈津美 氏 (66歳) (大字大新田)

いのもと まさし
岩本 正士 氏 (70歳) (三光諫山)

まつがき いさむ
松垣 勇 氏 (59歳) (丸山町)

ふじた やすよし
藤田 泰吉 氏 (54歳) (小祝新町)

◆人権擁護委員候補者の推薦について

よしだ みずほ
吉田 瑞穂 氏 (60歳) (沖代町)

※()内の年齢は議案提出時の年齢

報告

- ◆令和6年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和6年度中津市介護保険事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和6年度中津市一般会計事故繰越し繰越計算書について
- ◆令和6年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆令和6年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆専決処分報告について(中津市税条例の一部改正)
- ◆専決処分報告について(中津市国民健康保険税条例の一部改正)
- ◆専決処分報告について(和解及び損害賠償の額の決定)
- ◆経営状況の報告について(令和6年度中津市土地開発公社)
- ◆経営状況の報告について(令和6年度有限会社はばたき)
- ◆令和7年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について(令和6年度公益社団法人農業公社やまくに)
- ◆令和7年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について(令和6年度株式会社道の駅なかつ)
- ◆令和7年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について(令和6年度株式会社農業生産法人やまくに)
- ◆令和7年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

その他

◆工事請負契約の締結について(大幼第1号 大幡幼稚園園舎改築工事)

請願

◆刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める請願

以上1件の請願を採択しました。

意見書

◆2025年度大分県最低賃金の改定等に関する意見書

◆ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

◆地方財政の充実・強化に関する意見書

◆刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書

以上4件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

自由討議

◆中津市の魅力再発見

- ①中津市の将来像
- ②広報広聴委員会と中津南高校の意見交換を受けて
- ③その他

(補足説明者：古江信一議員)



◆ふるさと納税について

- ①ふるさと納税はどうしたら増えるか
- ②中津らしい返礼品、魅力ある返礼品は
- ③寄附金の使い道について
- ④返礼品提供事業者との連携でどんなサポートが必要か
- ⑤その他

(補足説明者：三重野玉江議員)



以上の2件について自由討議が行われました。

令和7年9月議会の予定

9月	3日(水)	本会議「開会・会期・議案上程」	
	9日(火)	本会議「代表質問」	
	10日(水)	本会議「一般質問」(3日間)	
	11日(木)		
	12日(金)		
	18日(木)	本会議「議案質疑」	
	19日(金)	常任委員会	総務企画環境委員会
	22日(月)		産業建設消防委員会
	24日(水)		教育厚生委員会
	26日(金)	本会議「自由討議」	
30日(火)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」		

令和6年度決算審査の予定

日程	委員会	審査会場
10月1日(水)	総務企画環境委員会	第1・2委員会室
10月2日(木)	産業建設消防委員会	第1・2委員会室
10月3日(金)	教育厚生委員会	第1・2委員会室
10月6日(月)	予備日	第1・2委員会室

議員永年勤続表彰



第101回全国市議会議長会定期総会(5月20日開催)において、5名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議場で表彰状の伝達式がありました。

<写真左から>

- 議員在職10年以上 相良 卓紀 議員
- 議員在職10年以上 林 秀明 議長
- 議員在職30年以上 恒賀慎太郎 議員
- 議員在職10年以上 角 祥臣 副議長
- 議員在職10年以上 木ノ下素信 議員